

平成27年8月17日

風は東から *To be continued...*

選手権初戦は快勝！！
次戦の明大中野には臨戦態勢で闘う！！

鬼門の初戦は、明星高校に快勝スタート！！

三回戦の相手は元気印の明大中野高校に東高サッカーで勝つ！！

昨日、**高校サッカー選手権大会東京都一次予選**の初戦が行われました。日曜日ということもあり東高の保護者、関係者が多く応援に駆けつけてくれました。ありがとうございました。

その後押しもあり、東高は立ち上がり4分に先制すると、その後も追加点を積み上げていき、終わってみると攻撃陣が何人も点数を取るといふ東高らしい形で**10-0**と快勝。鬼門である初戦を勝利で飾り、選手権大会を順調にスタート切ることができました。

さて、ゲーム内容は立ち上がりから東高がボールを保持し明星選手をゴール前に押し込みます。東高の特徴であるバイタルエリアの崩しからチャンスを作りゴールを重ねますが、点差が付いた前半途中から気の緩みなのか、足が止まるものやイメージミスやラストプレーの精度が落ちる場面も見られました。後半もゲーム展開は変わらず、メンバー交代を上手く使いながら東高はゴールを重ねていきます。公式戦という緊張感の中、10点取るとはもちろん容易ではありませんが、無失点で終えたことに課題である守備面も少し自信を付けてくれたと思います。

いよいよ、次戦は今大会の山場となる**明大中野戦**です。昨日のゲームでは、チーム全員でよく声を出し、土砂降りの中でも応援団が盛り上げ、チーム一丸となって闘う「**The 高校サッカー**」という印象のいいチームです。東高の子どもたちには少し苦手なチームかもしれませんが、しかし、その勢いに飲み込まれずに、落ち着いて東高サッカーができれば、必ず結果が出ると信じています。

昨日の快勝で、子どもたちも公式戦勝利の安堵からか少し気が緩み、浮かれていたようですが、その辺りをゲーム後にスタッフたちから指摘されました。チームの目標は**都大会進出**です。初戦の勝利に酔っているわけではありません！！今こそ「**勝って兜の尾を締める**」ように、自分たちで明日のゲームまでどのように心と体を整えられるか？子どもたちの成長が問われます。



<東高の応援も日を増すごとに充実！！ **No. 12** が、グラウンドの選手と一緒に闘う！！>